



一般病院3

精神科病院

病院機能評価3rdG: Ver.2.0 認定

日本医療機能評価機構は、国民の健康と福祉の向上に寄与することを目的とし、中立的・科学的な第三者機関として医療の質の向上と信頼できる医療の確保に関する事業を行う公益財団法人であり、本院は、機構の定める基準に達しているとして、2020年12月4日付けで認定証の交付を受けました。



外国人患者受入れ医療機関認証制度(JMIP)認証

本認証制度は、外国人患者受入れ体制の評価、認証を通じて、多言語による診療案内や、異文化・宗教に配慮した対応など、外国人患者の受入れに資する体制を、日本医療教育財団が第三者的に評価することを通じて、国内の医療機関を受診するすべての外国人に、安心・安全な医療サービスを提供できる体制づくりを支援することを目的とした制度です。

本院は、平成30年12月5日付けで日本医療教育財団の定める「外国人患者受入れ医療機関認証制度」の認証基準を達成していることが認定されました。



がんゲノム医療中核拠点病院指定

本院は、「がんゲノム医療中核拠点病院等の整備について」（平成29年12月25日付け健発1225第3号厚生労働省健康局長通知）に基づき、平成30年4月1日付でがんゲノム医療中核拠点病院に指定され、令和5年3月28日付で引き続き指定されました。（指定期間：令和5年4月1日～令和9年3月31日までとする。）

現在、がんゲノム医療中核拠点病院は、全国で13医療機関が指定されています。



ISO15189認証取得

本院検査・輸血部は、平成17年9月、日本最初のISO15189認定検査室として承認されました。

ISO15189とは、国際標準化機構が平成15年2月に定めた臨床検査室のグローバルスタンダードです。

ISO15189の認定を取得したということは、検査が正しく行われるための仕組み（マネジメントシステム）と正しい検査結果を出す技術・能力が国際的な基準を満たしていることを意味します。

（国際共同治験や医師主導治験へ参加する場合、臨床研究中核病院を申請する場合には、この認定が必要になります。また、国際標準検査管理加算の請求が可能となります。）

平成31年1月、病理部/病理診断科が拡大認定されました。